

おうちの図工室・美術室

かげをつかまえる

対象学年 小学校3年生～中学校1年生

想定時間 最低1時間～

題材の内容（子どもたちへ語りかける言葉の例）

懐中電灯など、手で持てるライトを準備してください。
例えば、机の上に筆箱を置いて、ライトの光を当ててみてください。
机の上にはなにができましたか？
ライトを動かすとどうなりますか？
今日は、かげをつかまえてみましょう。
そして、もしも「かげ」に色があったとしたら。
みんなが使いたい色を使って、かげをつかまえてください。

- 美術室にある様々なものから、光を当ててみたいものを探してみましょう。
- 紙は、コピー用紙を用意しています。ちがう紙を使ってもかまいません。好きな形や大きさに切り取って使ってください。
- 色鉛筆を使って色を塗りましょう。絵の具やマーカーでもよいです。
- 友達にライトを持ってもらってもかまいません。
- 活動を通して、感じたことや考えたことについて文章で書きましょう。

ANCS としてのねらい

自己を深める

共感性

深く見つめる

社会への広まり

自己を深める

意図した形や偶然できた形などから、自分がよいと思うものやおもしろいと思うものを見つけ、色を使って表現することで自分なりの価値づけをします。

深く見つめる

光源との距離や光の角度等を工夫して影をつくり、ものと光と影の関係について考えます。影をつくったり、写し取った影に色を塗ったりすることを通して、身のまわりや自然の中にある美しさやおもしろさを感じ取ることを期待します。

三観点

知識・技能

光や影の特徴について理解し、光のあて方や色の塗り方を工夫して表している。

思考・判断・表現

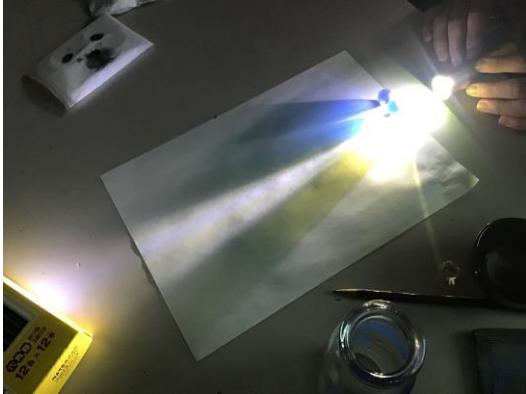
ものと光と影の関係から、表したいイメージをもち、かげのつかまえ方について考えている。友達作品から、自分とは異なる感じ方や表し方のよさを感じ取っている。

主体的に学習に取り組む態度

光のあて方を試行錯誤しながら、自分が「美しい」や「おもしろい」と思えるものを見つけようとしている。

おうちの図工室・美術室

活動の足あと・子どものことば



かげをつかまえる・・・？

なににしようかなあ。

うわー！きれい！

こうしたらどうなるんだろう？

これおもしろいかも。



ちょっとライト持ってて。

こちらへん？



影は外に行くほど
暗くなるんだなあ。

いろんな方向から描いてみよう
かな。

